学びをサポート　　学び　そして成長へ！

ラーニング・ワン　L１通信１１月号





◆みらい子ども進学フェア　ご来場ありがとうございました！◆

◆塾長から保護者・塾生の皆さまへ ◆

秋も深まり、朝夕の冷え込みに冬の気配を感じる季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。10 月 4 日に開催されました、みらい子ども進学フェアでは沢山の受験生、今後受験を控える生徒や保護者の皆様にお越しいただきました。

さて、11 月は、文化祭や期末テストなど学校ではイベントが盛りだくさんですね。
塾でも、これまでの学びを振り返りながら、次のステップに向けて準備を進めています。
また、学びの秋の締めくくりとして、これまでの努力の成果が問われる時期でもあります。特に受験を控えた生徒の皆さんにとっては、いよいよ本番に向けたラストスパートの時期です。
日々の積み重ねが自信となり、確かな力となっていくことを信じて、一歩一歩着実に歩んでいきましょう。
季節の変わり目は体調を崩しやすくなります。規則正しい生活で、あたたかく、しっかり食べて元気に過ごしましょう。

今月も塾での時間が皆さんにとって、充実したものになりますよう、私たち講師一同は皆さんの努力を全力でサポートしてまいります。　それでは 11 月も“学び そして成長”しましょう。

塾長 尾川洋太・講師一同

★L-1 通信に関するアンケートにご協力ください！！★

弊塾より毎月刊行しております L-1 通信につきまして、今後のより良い情報提供に役立てるため、保護者さま・塾生さまを対象としたアンケートを実施しております。
お忙しいところ恐縮ではございますが、ぜひ皆様の率直なご意見をお聞かせいただけますと幸いです。

←こちらの QR コードをスマホ等から読み込みいただき、ご回答ください。

※ご回答いただいた情報は本件の目的以外には使用いたしません。

★冬期講習会･正月特訓のお知らせ★

【冬期講習会】

《前半》12 月 26 日(土) ～ 12 月 29 日(火)《後半》 1 月 4 日(月) ～ 1 月 7 日(木)

※期間は前半･後半を通して全 8 日間で実施します。

【正月特訓】

12 月 31 日(木)・1 月 2 日(土)・3 日(日)　全 3 日間で実施します。

塾の冬休みは 12 月 23 日(水)～1 月 8 日(金)まで。1 月 9 日(土)より 3 学期授業開始です。

講習会・正月特訓のお申し込みは教室にて承ります。

◆苦手を細かく分けてみる◆



皆様の中には漠然と「数学が苦手」「英語が苦手」と科目全体が苦手だという捉え方をしている方もいるかもしれません。いわゆる「わからないものが何かわからない」状態です。

この状態になると苦手の解消のためのモチベーションも上がりにくく、結果として得点にも繋げづらい状態が続いてしまいがちです。そこで、「単元ごとに得意と不得意とを切り分けてみる」ことをおすすめします。そして「関数は得意」「図形が苦手」などが見えてきたらその弱点分野を補強すれば良いのです。特に受験生は秋冬が最後の追い上げとなり成績も伸ばしやすい時期です。

１２月から開講される冬期講習も活用し成績アップを目指しましょう！

教務主任　長谷川浩隆

◆文字を手で書く機会を大切に◆



最近の新聞記事に「文字を手で書く機会大切に」という見出しが踊りました。

昨今は AI で頭を使わずに文章を作ることができ、デジタル機器で手軽に文章を書くことのできる時代です。一方手書きの文章は、書き手の人柄を読み手に伝えたり、書いているうちに思考が整理されることもあり、デジタルの文章とは一線を画す部分があります。記事で取り上げられている文化庁の 2025 年度「国語に関する世論調査」によると、手紙やはがきは、手書きや一言書き加えたものがよいという意見が全体の「82.3%」に上るそうです。それだけ、多くの人が手書きの良さを感じていることが明らかになっています。

デジタル端末での学習が普及する現代ですが、当塾では依然として「手書き」の効用を重視しています。同記事でも、手書きによって「何を書くかの取捨選択を通じて、考えを深めることにつながる」と指摘されています。これはまさに、自ら考え抜く力を養う学習の本質そのものです。

日常で手書きをする機会が減ったと感じる人が約 7 割に上る今だからこそ、あえて鉛筆を握り、自分の手で書き記す習慣を大切にしたいものです。書く作業を通じて、確かな学力と豊かな思考力を一緒に育てていきましょう。

保護者様への情報コーナー：　子どものやる気を引き出す!親のアプローチ®

今月のテーマ

☆　　子どもの権利も意識する　　☆

◇大人も生きていると色々ありますが、子どもの世界でも日々、色々なことが起きているようです。いつも元気に帰って来れば良いのですが、たまに元気のない様子だと親として心配になったり、イライラしたりすることがあるでしょう。



（子どもが帰宅する）

母：「お帰りなさい」
子：「・・・（無言）」
母：「何、その態度は！？」
子：「うるさいな～」
母：「うるさいって…、何なの！？その態度は！？」
子：（自分の部屋に籠ってしまう）

◇親は、「友達と何かあったのかしら？」、「先生に叱られたのかしら？」と心配になりながらも、つい嫌な態度にイラついたりすることもあるかもしれません。しかし、子どもとしては、もしかしたら、「自分の気持ちをわかってくれない」と思うかもしれません。そこで・・・

母：「お帰りなさい」
子：「・・・（無言）」
母：「元気がないわね。学校で何かあったのかな？もし、心配事があって、『お母さんに相談しようかな』と思ったら、相談してね。あなたが元気がないと、お母さんも、家族のみんなも心配しちゃうから・・・。早く元気になれたらいいね」
子：「別になんでもないよ」
母：「それならいいけど・・・」
子：（自分の部屋に籠ってしまう）

◇この後は、子どもの応対が普段と異なっていても、周りの家族は普段通りに過ごします。「こんなことで大丈夫か？」と不安になるかもしれませんが、子どもは子どもで自分の行動を決める権利があります。もちろん、感情を表情や態度で示すことなく、冷静に言葉で表現してくれることが理想ではあります。しかし、子どもが感情的になっている状態で、理想の姿を訴えても伝わりません。まずは、子どもの感情を受け止めること（共感）によって、「いつでも見守っているよ！」というメッセージを伝えることが大切です。このメッセージが伝われば、高ぶった感情もクールダウンして、子どもは、冷静に自分の課題に向き合えるのです。

子どもの日頃と異なる態度に親が右往左往しないことも、子どもが冷静になるための手助けとなります。自分のことで、親が慌てる姿を見ることは、子どもが望んでいることではないのです。また、望ませてはならないのです。もし、子どもが、親を悩ませることで、自分の存在感を感じるようになったとしたら、好ましくない行動が続く可能性があるのです。

日頃からの親子関係が良好であるなら、子どもは冷静になった時に言うかもしれません。「さっきは、変な態度をしてすみませんでした」と・・・
仮に言わなくても、親に対する信頼の気持ちは深まることでしょう。時には、子どもの権利も意識してみて下さい。

『子どもの権利も意識する！』

日	曜日	１１月の行事予定（霜月）
1	日	都･私立Ｖもぎ・県立Ｖもぎ　※教室開放日（14 時～18 時まで）
2	月	
3	火	※【塾有り】 
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	立冬
8	日	※期末テスト対策（14 時～18 時まで）ＯＮＥテスト小６
9	月	
10	火	公立中期末テスト
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	※数検実施日　数学検定 算数検定
15	日	都立・県立Ｖもぎ　七五三
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	小雪
23	月	勤労感謝の日　※塾休み 
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	都･私立Ｖもぎ・県立Ｖもぎ
30	月	★冬期講習申し込み〆切

日	曜日	１２月の行事予定（師走）
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	スタートＯＮＥテスト
6	日	都･私立Ｖもぎ・県立Ｖもぎ
7	月	大雪
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	英検申し込み締め切り　英検
12	土	
13	日	都立・県立Ｖもぎ　ＯＮＥテスト小６
14	月	
15	火	作文・小論文練習会
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	都立Ｖもぎ
21	月	
22	火	２学期授業終了　冬至
23	水	
24	木	
25	金	クリスマス
26	土	冬期講習【全８日間】
27	日	冬期講習
28	月	冬期講習
29	火	冬期講習
30	水	年末年始休業
31	木	大晦日　　正月特訓【12/31. 1/2. 3】※受験生のみ

■　11 月　８日（日）：期末テスト対策　14 時～18 時まで
■　11 月 14 日（土）：数検実施日
■　11 月 30 日（月）：冬期講習申し込み締め切り日
■　12 月 26 日～29 日、１月４日～７日：冬期講習　12 月 31 日、１月２日３日：正月特訓
★　クリスマス会今年もやります！詳細は後日発表予定です。



【L1 通信　発行元：ラーニング・ワン　東京都江戸川区東小岩 5-33-19　小岩小学校正門前　☎03-3650-5237】